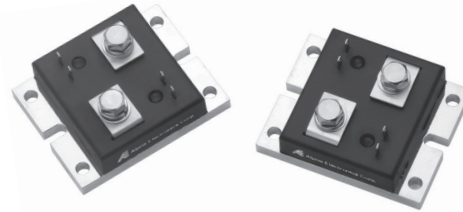


500W級 大電力精密シャント抵抗器

特長

- 抵抗温度特性 (TCR):
 - +25°C~+60°C, 25°C 基準: 0 ± 1 ppm/°C (代表値)
 - 25°C~+125°C, 25°C 基準: 0 ± 5 ppm/°C
- Ni-Crパルクメタル[®]箔技術を採用し低TCR実現
- 銅ベースプレート採用により低熱抵抗を実現
 - 0.3°C/W (従来機) から 0.1°C/W
 - ヒートシンク搭載時の最大定格電力が500Wに向上
- 最高周囲温度を125°Cまで拡大 (従来機 85°C)
- 内蔵のPt100センサにより抵抗素子の温度管理が可能
 - 適正なヒートシンク選定が容易
 - 継続使用時の安全機能として



用途

- 精密電源の出力基準用
- 大容量バッテリー充放電試験基準用

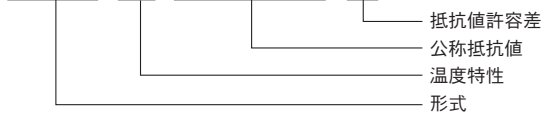
使用材料

- ベースプレート: ニッケルメッキ銅
- 電流端子: ニッケルメッキ銅 (T=1.0mm)
- 電圧端子: ニッケルメッキ銅 (T=0.5mm)
- パッケージ: PPSケース

形名の構成

例:

FNP Z R0100 B



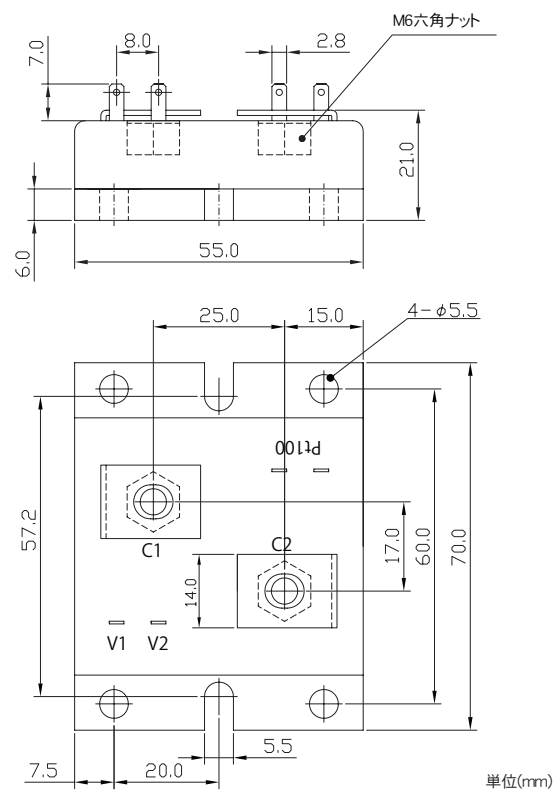
抵抗値の表示は4有効数字1英文字とします。
小数点はR(レンジ)を用います。

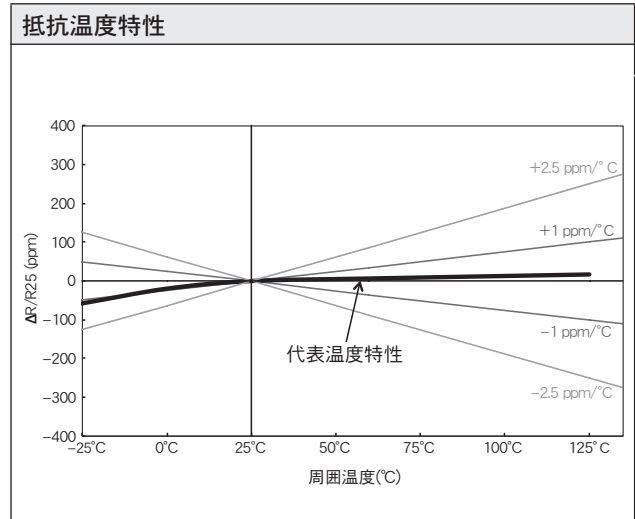
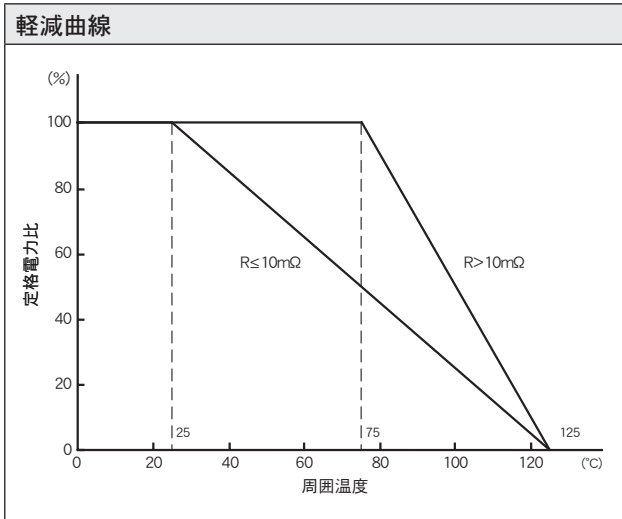
温度特性、抵抗値、許容差、定格

抵抗温度特性 (ppm/°C)	抵抗値範囲 (Ω)	抵抗値許容差 (%)	定格電力 (W)
0 ± 1 (Z) 0 ± 2.5 (Y) (+25°C to 60°C) 0 ± 5 (X) (-25°C to 125°C)	0.001 to 1**	± 0.05 (A) ± 0.1 (B) ± 0.5 (D) ± 1.0 (F)	500 (放熱器使用の場合*)

* 抵抗素子の表面温度の上昇が125°Cを超えない条件でご使用ください
** 1Ω以上の抵抗値はお問い合わせください。

形状





性能		規格値	
項目			
最高定格動作温度	25°C ($R \leq 10\text{ m}\Omega$)	75°C ($R < 10\text{ m}\Omega$)	
使用温度範囲	-55°C to +125°C		
最高使用電流	320 A		
単パルス負荷	50 J ($t_p < 10\text{ msec}$)		
耐電圧	AC 500 V		
インダクタンス	<10 nH		
内部熱抵抗 (抵抗素子/ベースプレート)	$R_{\theta} < 0.1^{\circ}\text{C}/\text{W}$ ($R > 10\text{ m}\Omega$)		
	$R_{\theta} < 0.2^{\circ}\text{C}/\text{W}$ ($R \leq 10\text{ m}\Omega$)		
寿命 (200W, 抵抗素子温度 +100°C)	±0.2% (2000時間)		
高温放置 (+125°C)	±0.2% (2000時間)		

